

# 「過去と今を結ぶ女性たちの声」

～わたしらしく生きるために～



## 第36回 女と健康フェスティバル

2026年 3月 7日 (土)

おみやげ付

参加費



1,500円(税込)

ペアチケット

2,000円(税込)

★当日会場にてお支払い下さい  
PayPay 可

13:00

~16:30

(開場・受付 12:00~)

ドーンセンター

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

1階パフォーマンススペース

女性限定  
定員 100名

### 映画：『風よ あらしよ 劇場版』

「元始、女は太陽であった」—その言葉に突き動かされ、命を懸けて自由を叫んだ女性がいました。伊藤野枝が生きた100年前の日本と、現代の私たち。社会の仕組みや価値観は変わっても、女性が直面する「生きづらさ」「自己決定権」「働くことと生きること」の葛藤は、本当に解消されたのでしょうか。自由を、声を、そしてあなた自身を取り戻すために、あなたの内なる声を感じてみませんか。この日、あなたの声を聴かせてください。

### ★★★ プログラム ★★★

#### 第一部

映画上映：『風よ あらしよ 劇場版』

#### 第二部

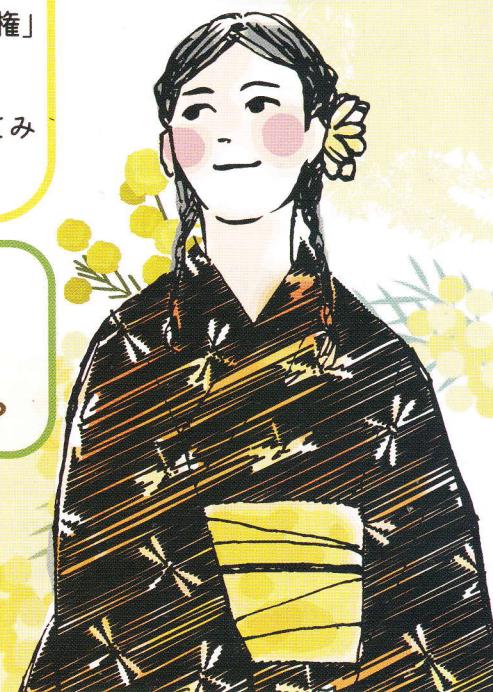
『らしさ』って何？



お申込みフォーム

●主催・お問い合わせ・お申込み●

ウィメンズセンター大阪



## 映画：『風よあらしよ 劇場版』

自由に葉を太陽より超えて高く



本作は、大正時代の婦人解放運動家・伊藤野枝の激しくも鮮烈な生涯を描いた村山由佳による評伝小説を映画化した作品です。福岡の貧しい家庭に生まれ育った野枝が、結婚制度や社会道徳に反旗を翻し、女性解放運動の先駆者として生きた姿を描いています。

主演：吉高 由里子 原作：村山 由佳  
演出：柳川 強 脚本：矢島 弘一

## ～ウィメンズセンター大阪とは～

「ワタシのからだは女のもの」・女性の安心と安全を支えて

1984年の設立以来、ウィメンズセンター大阪は「ワタシのからだは女のもの」を

モットーに、女性が自分のからだと人生の主人公として生きられる社会を目指しています。

様々な相談事業に加え、DVや性暴力被害者の中長期支援のほか、援助職のための研修なども実施。

毎年10月は「国際ガールズデー」、毎年3月には「国際女性デー」にちなんだイベントを開催しています。

女性や子どもが、生涯を通して安全に安心して暮らせるサポート体制作りに取り組んでいます。



### ★お申込み・お問い合わせ★

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④年齢を  
FAXかメールまたは表のお申込みフォームにて  
ウィメンズセンター大阪までお申込みください。

### ウィメンズセンター大阪（月～金 10:00～17:00）

大阪市阿倍野区旭町2-1-1-123

TEL 06-6632-7011

FAX 06-6632-7012

E-mail wco@wco-net.jp



〒540-0008  
大阪府大阪市中央区  
大手前1丁目3-49  
・京阪・Osaka Metro谷町線  
「天満橋」駅①番出入口  
から東へ約350m  
・JR東西線「大阪城北詰」駅  
②号出口より土佐堀通り  
沿いに西へ約550m  
・大阪シティバス  
「京阪東口」からすぐ

会場：ドーンセンター

（大阪府男女共同参画・青少年センター）

後援：堺市、池田市、東大津市、茨木市、貝塚市、交野市、岸和田市、四條畷市、摂津市、泉南市、豊中市、寝屋川市、羽曳野市、阪南市、東大阪市、枚方市、朝日新聞社、産経新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団  
後援予定（申請中）：大阪府、大阪市、和泉市、泉佐野市、大阪狭山市、柏原市、門真市、河内長野市、吹田市、大東市、高石市、高槻市、富田林市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市